

今年も貝殻島コンブ漁の一齐出漁 コンブの量は例年よりかなり厳しい模様

6月1日、貝殻島コンブ漁が始まりました。181隻が出漁し、納沙布岬灯台では関係者や家族の方々などが見送りました。



当初の予定よりも15分ほど遅れて午前7時15分ごろに、合図の花火とサイレン。待機していた漁船が一齐に納沙布岬から3・7kmの貝殻島灯台の周辺へ走っていききました。

多くの関係者の方々が見守っていましたが、初日から無事出漁されたことへの安堵の声が広がっていました。今年はずっと暖かく、ガスもかかっておらず、出漁の風景が大変によく見えました。安全な操業をお祈り申し上げます。



ただ豊漁だった昨年と異なり、今年は採れる量は厳しいようです。花咲港で漁業を営む須崎市議（会派細）の実家でも「すごく少ない。どこも厳しいようだ」と教えて頂きました。

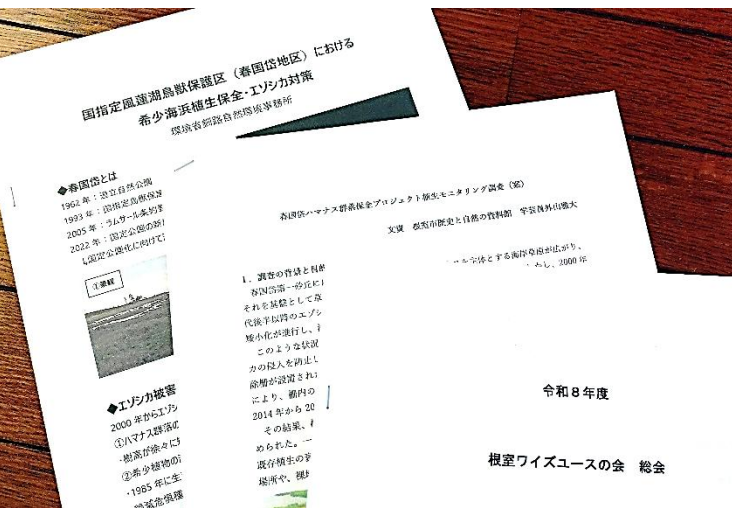
「流水の影響なのかかわからないが、雑藻が多く茂っていて、コンブの量が少なかった。短いコンブが多い」とのお話でした。

翌2日も出漁しましたが、採取量を十分確保されないとして、3日から10日間の休漁となりました。

今後は天候などの影響から何回ほど出漁できるのか、また燃油高騰の影響等もあり、今年は地域にとって厳しい経営環境になることも懸念されます。



春国岱ハマナス群落保全プロジェクト 植生モニタリング調査など実施予定 令和8年度 根室ワイズユースの会 総会



柏陵中学校の周辺に横断歩道が少ないなど様々な意見 「2026根室市議会 議会報告会」が開催

5月20日、根室市議会（遠藤議長）は今年の議会報告会を市役所内で開催し、約30名の方にご参加いただきました。根室市議会の一員としてお礼申し上げます。

当日の意見交換では「柏陵中学校に北斗小学校が移転されるが横断歩道や信号が少ない等の課題がある」、「北方領土の2島返還についての考え方」、「市議会の傍聴が少ない。また議会質問でその後の行政の対応がどうなったのか経過や成果が市民に分りにくい」、「投票率が低い問題について、議会への関心が薄い」、「移住定住の協議会に議員も多く参加する必要があるのでは」などの多くの意見が出されました。

またこの議会報告会の開催方法について、今回は説明用スライドも用意されましたが、議員側の説明の仕方が簡易になるため分かりにくいことや、下図の写真のように対面形式だと自由闊達な意見交換が難しいなど、今後やはり方は色々工夫しなければならぬ、と私たちの会派として考えております。

次回以降の議会報告会についても、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。



5月22日、根室ワイズユースの会総会が市役所内で開催されました。昨年11月8日にラムサール条約湿地登録20周年記念事業が行われ、記念講演会や春国岱ガイドツアー、そしてハマナス群落を保護するためのエゾシカ防除柵を拡大する事業などが行われました。

今年度は恒例の清掃活動やオニハマダイコンの駆除などが計画されています。また新たな取り組みで昨年拡充したハマナス群落のエゾシカ防除柵で、今年度は柵の効果測定のため植生のモニタリング調査などが行われるそうです。

総会の出席者から国定公園化に向けた市民意識醸成のためにパネル展などの取り組みを行ってほしいか、といった意見も出されました。